



—湾岸・アラビア半島地域ニュース—

イラン：日本政府による対イラン追加制裁に関する報道

(25日付現地紙)

25日付イラン・デイリー紙は、22日付読売新聞を一部引用し、日本政府による対イラン追加制裁に関して、次のように報じている。

1. 米国政府は日本政府に対して、EUによる対イラン制裁に同調するよう要請してきている。
2. 日本による追加制裁には、イランのエネルギー関連産業への新たな投資の禁止が含まれるであろう。しかし、米国は、日本がイランからの原油輸入を制限するように強くは要請しなかった。
3. 今月はじめ、米国は、アインホーン・イラン北朝鮮制裁調整担当官を日本に派遣し、日本の関係者と協議を行った。アインホーンは、日本にEU制裁を手本とするよう要請したと言われている。
4. 米国は、EUにイランからの原油輸入の禁止を強く要請しなかったが故に、日本に対しても原油輸入の禁止を要求することはないと言われている。
5. 今月はじめ、日本は、国連安保理決議に沿った対イラン制裁の実施を決定した。岡田外相は、8月末までに何らかの追加制裁を決定するだろうと発言していた。